あいがも屋通信

No１５６号　　冬の到来号

長かった暑い期間と、収穫を経て
秋は来ましたが、紅葉は茶色が強め、
以前、タイ王国から来た学生が、温暖なタイでは紅葉はなく
茶色くなっ落葉するので日本の秋は美しいですね
と言っていたことを思い出し、気象の変化を感じます。
雨が多かった11月は秋の耕運も遅れがち
雪の到来を前に片づけに追われます

写真中央の建物は来年３月に閉校する粟田小学校です。
地域の宝をどう生かすか、アイデア募集中です

地元むら祭りで食育チャリティー

粟田小学校での食育でとれた米とカモ肉を使った
合鴨カレーを田森村のむら祭りで販売しました。
このお祭りは地元地域の輪の盛り上げを目的に開催され、
今年が2回目。高校生プロデュースのコーヒー、
昔ながらのゲームコーナー、石窯ピザ、ジビエ料理と、
地元のバンドのステージなど、地域の新たな魅力発掘として
開催され、私は閉校記念行事のためのチャリティーと、
記録写真の展示などを行いました。
またステージでは学校対抗校歌合唱バトルが行われ
会場をおおいに盛り上げてくれました

イモの秋

田森保育所と、粟田小学校の
合同芋ほり大会をしました。
猛暑で玉太りが心配されましたが、
大きなイモに子供たちも大喜び、
これから落ち葉を集めて
焼き芋をするようです。

また、春に植えすぎた自然薯も
収穫をむかえ、社長が自力で掘削、
折らないように頑張ってます